

カンタン設定で3DUI開発!

MascotCapsule UI Framework

UI Frameworkとは?

UI Frameworkは、ユーザーインターフェース (UI) のレイアウトやアニメーション設定を行うオーサリングツールと、そのツールから作成されるアプリケーションを描画するミドルウェアで構成されているUI開発のためのフレームワークです。

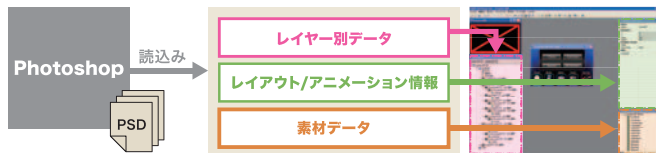
■ UI開発は、「①・②・③」の簡単フロー!



UI Framework 5つのポイント!

1 Photoshopデータ (PSD) をダイレクトで読み込み

- ・オーサリングツールでは、ダイレクトにPSDデータの読み込みが可能。特別なデータ変換も不要
- ・レイアウトやレイヤー情報も認識/分類するので、データの切り出し作業は不要



UI Frameworkオーサリングツール画面
Photoshopで作成したUIデザインは、レイヤー、アニメーション、素材パーツなど各情報が自動的に分類されます。

2 マウス操作だけの直感的なUI開発とアニメーション設定

- ・オーサリングツール上では、ドラッグアンドドロップなどマウスを使った簡単な操作で、UIのレイアウトを決定
- ・移動、回転、拡大縮小、アルファブレンドなどのアニメーション設定



ドラッグ アンド ドロップ

デザインスクリプト無しで作業が進められるので、急なレイアウト変更にも即対応!

3 データの自動生成

- ・オーサリングツール上で作成したUIの画像データやレイアウト、アニメーションの情報が自動で生成



4 作業の完全分業

デザイナー、プログラマーの作業が独立しているので、お互いの状況に影響されることなく作業を進めることができます。

■デザイナー作業内容

画像制作ツール (Photoshopなど)	素材の作成、配置、アニメーションの作成
UI Framework オーサリングツール	オーサリングツールへ素材及びレイアウト情報 (PSD等) を読み込み アニメーションを作成し動作確認後、素材アーカイブ、UI定義情報の出力を行う

■プログラマー作業内容

- ・デザイナーが作成した素材アーカイブ・UI定義情報の読み込み
- ・イベントに基づき素材や画面の切替、アニメーションの再生などの制御

5 最適なミドルウェアで高速描画

描画ミドルウェアは、低リソースな環境からOpenGL ESをサポートするハイエンドな環境まで、実装する機器の環境に合わせ提供が可能です。

低スペック環境 (GPU非対応)	
CPU	ARM9 (150MHz相当以上)
OS	μITRON、Windows CE、Linux Android™など

高スペック環境 (GPU対応)	
CPU	ARM9 (150MHz相当以上)
GPU	OpenGL ES1.1/2.0対応
OS	μITRON、Windows CE、Linux Android™など

- MascotCapsuleは、株式会社エイチアイの日本国内における登録商標です。
- その他の会社名及び商品名は、各社の商標または登録商標です。
- このパネルでは、特定の名称を除き個別に表記されている登録商標への商標登録表示を割愛しています。